

21世紀COE放射光生命科学研究センター

みらくる医療利用技術研究会へのご案内

立命館大学・21世紀COE放射光生命科学研究センターでは昨年より卓上型硬X線放射光発生装置“みらくる-6X”の運転を開始し、医療装置としての検証を行ってまいりました。その結果、“みらくる”を用いたイメージング画像の特長として(1)位相コントラスト画像(2)高解像度(3)1/15の被爆線量(4)10倍以上の拡大撮影が可能であること等が分かりました。結果は、組織を切除することなく病変の形状を識別して、正確な診断を下すという新しい診断学が可能であることを示す物です。治療に関しては(5)少なくとも4MVライナックと同等の癌殺傷効果があることが判明しました。我々は、CTやアンジオグラフィーなど現在一般利用されている医療技術との組み合わせによる新しい医療診断についても研究を進めております。そして数々の研究発表において、この装置が診断および治療の両方を可能とする新しい医療装置となりうるという評価を多方面より受けております。

しかし“みらくる”をこのような総合的医療装置として世に送り出すためには、もちろん医療現場に携わる方々のご尽力がなければ進められないものです。あるいは、現代の医療現場は診断・治療・機器などで分野が複雑に細分化されており、総合的な評価を下すのに困難があります。そこでこの度コンソーシアム(名称:みらくる医療利用技術研究会)を発足し、多くの医師・放射線技師・医療機器メーカーの皆様にお集まりいただき、医療現場からの正当な評価・新しい知見、医療装置としての改良点・新規開発などを議論・検討する場を設けることにいたしました。企業会員の方には本コンソーシアムの開発目的に沿った新規開発(検出器、画像診断および治療システム、ガントリーなど)を優先的に委託させていただくことも検討しております。

つきましては下記の日程で、発足会(第1回みらくる医療利用技術研究会)を開催したいと存じます。入会するしないに関わらず、皆様にはふるってご参加していただきたくお願い申し上げます。研究会参加希望の方は、恐れ入りますが12月8日迄に下記窓口までお問い合わせください。ご意見・ご質問がございましたら窓口までお尋ね下さい。

また、最寄りのお知り合いにもお伝えいただければ幸いです。

記

日時:12月15日(水)/13:00~(発足会)

場所:立命館大学びわこ・くさつキャンパス、ローム記念館(3F・レポシヨナル)

21世紀COE放射光生命科学研究センターおよび“みらくる”に関する詳細は下記ホームページをご参照ください。

<http://www.bkc.ritsumei.ac.jp/se/re/SLLS/>

<http://www.ritsumei.ac.jp/se/re/yamadalab/home1.htm>

世話人:村田喜代史(滋賀医科大学放射線医学講座)手島昭樹(大阪大学大学院医学系研究科)山田廣成(21世紀COE放射光生命科学研究センター・センター長)

窓口:佐々木誠(研究会事務局)

連絡先:〒525-8577 立命館大学理工学部電子光情報工学部 山田研究室

TEL 077-561-2680・2860 FAX 077-561-2680

E-mail slls@se.ritsumei.ac.jp